

【健康福祉委員会・教育育成委員会 共催による 平和学習会】開催

健康福祉委員会（市瀬あつ子 委員長）と教育育成委員会（熊谷直樹 委員長）は共催で【平和学習会】を開催しました。今回、健康福祉委員会から学習会のようすを寄稿していただきました。

と き：令和6年8月24日（土）10：00

と ころ：満蒙開拓平和記念館（阿智村駒場）

参加者：39名（大人：28名 高校生以下：11名）

ようす：平和学習会はコロナ前まで公民館にて戦没者・満州開拓団慰霊祭と平和学習会を同日に行っておりましたが、今年度から開催日を改めて健康福祉委員会・教育育成委員会共催により開催しました。



満州開拓は北海道から沖縄県まで全国から27万人の日本人が満州に渡って開拓を行った国策ですが、国の目的は戦争が拡大し満州に常駐していた関東軍を沖縄戦へ送り手薄になったソビエト国境の防衛力強化と物資（食料の現地調達）の供給でした。



昭和20年（1945年）8月9日

ソビエト軍が中立条約を破り国境を越えて突然侵攻してきたのです。開拓村は一夜にして戦場となりました。開拓団は日本へ帰ろうと近くの港を目指した逃避行が始まりました。中国人の襲撃とソビエト軍侵攻を逃れて昼間は身を潜め、夜中に行動をしました。

子どもは川を渡り切れずに溺れ死んだり、おんぶされた母の背中で餓死してしまった赤ちゃん 逃避行中に犠牲者が大勢でした。

その後、収容所に収容されましたが、男性はソビエト軍によって捉えられシベリアへと送られてしまいました。食事も満足に取れず衛生状態の悪い収容所生活は劣悪でした。いつ日本へ帰ることができるかわからない。追い詰められた母親たちは子供たちだけは生き延びて欲しいと中国人に託しました。中国残留孤児です。

終戦を迎え、満州から日本へ引き上げても開拓団の苦難は敗戦から引き揚げまでの悲劇にとどまりません。財産をすべて売り払って満州に移民した人たちには、日本に住む家も土地もありませんでした。国は北海道開拓をはじめ全国各地での開拓を薦めました。その一つに長野県北軽井沢があります。

軽井沢へご静養にみえられる上皇様、上皇后様は今でも満洲開拓団に心を寄せられていて今年もキャベツ畑を訪問されました。今日、私たちが安全で安心して暮らしているのはこの方々のご苦勞があったからこそです。

世界では、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化やイスラエル・パレスチナ情勢の悪化により、罪もない多くの人々の命や日常生活が奪われています。

一日も早く平和が訪れてくれることを願った平和学習でした。



残念なことに 今、世界では争いがおきています！戦争防止の課題を考えるきっかけにしましょう！



◆満州開拓と川路村◆

- ・川路の分村 川路村は老石房（今は中華人民共和国の黒竜江省）にありました。
- ・昭和13年7月から17名が先遣隊として川路駅から出発して入植しています。
- ・以下、終戦当時（昭和20年8月15日）の満州川路村・老石房の資料によります。

戸数：117戸

総人口：458名

終戦より帰還迄に死亡：97名

現在（昭和20年）残留している人：5名

入植より終戦迄に死亡：24名

内地帰還した人：300名

現地召集により戦病死：19名

現地に残留して死亡：13名



開満蒙拓平和祈念館のHPへ

旬のファーマーズ
マーケット

**FOOD
AREA**

天龍峡温泉観光協会
ホームページ

天龍峡マルシェ
公式Instagram



MINAMI-SHINSHU TENRYUKYO MARCHÉ

2024

個性派作家 &
ショップが大集合

**CRAFT
AREA**

南信州

天龍峡マルシェ

10.27 (Sun) 10:00~15:00
天龍峡公園周辺

(少雨決行)

問い合わせ 天龍峡観光案内所 TEL. 0265-27-2946

主催: 天龍峡マルシェ実行委員会

天龍峡観光開発整備推進協議会

共催: 天龍峡温泉観光協会 / 天龍峡観光再生実行委員会

川路まちづくり委員会 / 龍江地域づくり委員会

千代地区まちづくり委員会 / 飯田商工会議所川路支部

飯田商工会議所龍江支部 / 飯田商工会議所千代支部

川路7区 / 龍江3区 / (一社)天龍峡ひとつな

りゅうのまーけっと実行委員会 / 飯田市

JR飯田線に乗って
天龍峡マルシェに行こう!

飯田→天龍峡		天龍峡→飯田	
飯田駅発車時刻	天龍峡駅発車時刻	天龍峡駅発車時刻	飯田駅発車時刻
8 13 45	12 25(特)	33	
9 40 58(特)	13 23		
11 32	14 17		
	16 14		

同日開催

さわやかウォーキング

臨時列車の予定があります。詳しくはJR東海のホームページをご覧ください。



天龍峡マルシェにボランティアスタッフとして参加しよう!!

ボランティアスタッフ 大募集!

ボランティアに参加していただいた方には
ふくまるくんポイント

300ポイント進呈

(飯田市在住者限定)

募集期間

9/1~9/30

詳細、申し込みはこちらから→



よこね田んぼの玄関口

千代テント市

向日開催 10:00~15:00

会場 とうらさんほ天龍峡東岸 下村広場

千代地区まちづくり委員会

飯田市長選挙

飯田市議会議員補欠選挙

投票日

令和6年

10月20日

告示日

10月13日(日)

午前7時から午後8時(※上村・南信濃地区は午後7時まで)

投票できる方 下記の要件を満たし飯田市の選挙人名簿に登録された方

- ①日本国民であること
- ②投票日現在で満18歳以上の方(平成18年10月21日以前に生まれた方)
- ③令和6年7月12日以前に飯田市に住民登録し、引き続き市内に居住している方

投票所入場券

有権者のいる各世帯には投票所入場券が送付されます。入場券は圧着ハガキで、内側に同一世帯4名までの入場券が印刷されています。ご自分の入場券を切り取って投票所にお持ちください。

投票所入場券は、投票所での投票が円滑に行われるよう、選挙執行のお知らせを兼ねてお送りします。投票所入場券が届いていない場合や紛失した場合でも選挙人名簿に登録されている方は投票できます。投票所入場券は、令和6年9月18日までの住民異動届に基づいて作成します。

投票所の変更 下記の投票区は前回選挙から投票所が変更になります

投票区	前回の投票所	今回の投票所
第7投票区	羽場公民館	羽場中央公会堂
第65投票区	八重河内地区館	B&G海洋センター
第66投票区	名古屋第一集会所	※第65・第66投票区は第64投票区に統合されます

※上記以外に投票所の変更があった場合は飯田市のウェブサイトでお知らせします。

期日前投票 投票日に仕事、冠婚葬祭、レジャー等で都合がつかない方は、期日前投票を利用することができます

場所	期間	時間
●飯田市役所C棟1階 市民協働サロン	10月14日(月)から 10月19日(土)まで	午前8時30分から 午後8時まで
●竜丘公民館 ●伊賀良公民館 ●上郷公民館	10月15日(火)から 10月18日(金)まで	午前10時から 午後8時まで
●上村公民館 ●南信濃地域交流センター	10月17日(木)から 10月18日(金)まで	午前10時から 午後6時まで
●飯田短期大学 【出張型期日前投票所】	10月16日(水)	正午から 午後3時まで

入場券裏面の「期日前投票宣誓書」に記入して投票所へお持ちください。期日前投票宣誓書の用紙は期日前投票所にも用意しておりますので、投票所でも記入できます。

※期日前投票最終日(10月19日(土))は混雑が予想されます。可能な方は、できるだけ10月19日(土)より前にお越しください。

※期日前投票は表のどの期日前投票所でも投票できますが、投票日当日(10月20日)は投票所入場券に記載された投票所での投票になります。

次の場合には不在者投票を利用することができます

- 滞在先の市区町村での不在者投票
出張や旅行・学業などで選挙期間中飯田市以外の市区町村に滞在している方は、滞在地の選挙管理委員会では不在者投票を行うことができます。専用の書類が必要となりますので、飯田市選挙管理委員会へご連絡ください。(ながの電子申請サービスを利用した投票用紙のオンライン請求が可能です。)
- 指定病院等での不在者投票
入院されている病院や入所されている老人ホーム等が不在者投票の指定施設であれば、施設内で不在者投票ができます。詳しくは、入院・入所されている施設の事務所にお尋ねください。
- 郵便等による不在者投票
身体に重度の障がいがある方で一定の要件に該当する方は、郵便等による不在者投票を行うことができます。事前に郵便等投票証明書の交付を受けている必要があります。

詳しくは飯田市選挙管理委員会へお問い合わせください。
不在者投票の手続きには郵送等の期間が必要ですので、お早めにお問い合わせください。

すきです 南信州

Minami Shinshu

南信州広域連合広報紙

IIDA
SHIMOINA

南信州広域連合

飯田市追手町2丁目678
(長野県飯田合同庁舎内)

TEL.0265-53-7100

FAX.0265-53-7155

URL <https://minami.nagano.jp>

Vol.101

2024.9



信南交通株式会社と 地域交通人材確保に関する協定を締結



minami
shinshu
ニッポンの日本。

今月の表紙

「信南交通株式会社と地域交通人材確保に関する協定を締結」

南信州広域連合と信南交通株式会社は、7月19日に地域交通人材確保に関する協定を締結しました。一定年齢に達した退職予定の飯田広域消防職員の中でバス運転手へ転職することを希望する職員の転職を支援するものです。詳しい内容は2ページをご覧ください。

CONTENTS

- 地域交通人材確保に関する協定締結のお知らせ／南信州キャンペーンin中日ビル開催のお知らせ… 2
- 議会報告／令和6年度上半期の火災統計から… 3
- 民俗芸能ニュース／介護のしごと相談会のお知らせ… 4
- 介護職の紹介／木曾看護専門学校からのお知らせ… 5
- 飯田広域消防からのお知らせ… 6

圏域内の
人口・世帯数
(2024.7)

人口:148,054人
(前年同月比2,062人減)

世帯:59,653戸
(前年同月比92戸増)